



**被災地へ思いを届ける 11月30日**  
上陽小学校の3年生が、宮城県女川町の小学校へ親子で協力して作った絵手紙を送った。



**幅広い世代で楽しむ 12月11日**  
子どもからお年寄りまで楽しめる軽スポーツ「シャフルボード」の大会が社会体育館で行われた。



**認知症サポーター養成講座**  
12月12日  
町職員が講師で、警察官に対し認知症への理解を深める講座を開催。



**ニューイヤー駅伝 1月1日**  
全日本実業団駅伝が県内で開催され、町にもランナーが走り、沿道にかけつけた人で賑わった。

## 交通安全をめざし

交通安全啓発などを目的とした「交通安全宣言マラソン大会」を12月10日、角瀬グラウンドで行いました。中学生以下の子どもたちが約70人参加。走り始める前には、交通事故に遭わないため、起こさないため交通ルールを守るなどの交通安全宣言を、中学生が代表で宣誓しました。町から交通事故がなくなることを祈念してのマラソン大会となりました。



## 新年を迎えて

平成29年玉村町賀詞交歓会を1月5日、文化センターで行いました。賀詞交歓会の中では、自治功労章、スポーツ賞の表彰のほか、伝統文化保存継承功労賞表彰や町への多額の寄付をいただいた個人・団体へ感謝状を送りました。また、今年は高崎健康福祉大学との連携協力に関する協定調印式も行われました。



## 今月のたまたん

地域子育て支援センターでたまたんサンデーが行われました。高崎健康福祉大学の学生の皆さんとセンターに来たお友だちと一緒に、手遊びなどをしました。



## 走り初め

町の恒例行事「第42回元旦健康マラソン大会」が1月1日、総合運動公園で開催されました。町内で走り初めをしようと約355人が参加。年齢ごとに分けられた計5コースで順位を競い、新春の玉村路を走りました。走り終えた参加者は、すがすがしい顔でマラソンを楽しんだようでした。（順位は21ページ参照）

## 水神祭保存会が国から表彰

地域文化の振興に功績があったとして、五料の水神祭保存会が文化庁の地域文化功労者表彰を受賞しました。五料の水神祭は手作りの約7メートルの麦わら舟を引いて区内をまわったあと、利根川にその舟を流すというお祭り。水難除けや無病息災を祈願します。保存会は舟の作り方などを指導し、脈々と伝統を受け継ぐ活動をしていることが評価され、受賞に至りました。

